

第59回連絡協議会／合同協議会 議事録 (豊洲5丁目連絡協議会・豊洲5丁目地区開発協議会)		承認	検印	起票 110624 小山
日時	平成23年6月18日(土曜日)14:00～16:00 於:オーベルグランディオベイフロント集会室			
出席	<江東区土木部> 富樫係長、橋爪主事、川野主事 <仮称豊洲5丁目プロジェクト> 東電不動産(株):上野副部長、池田課長 清水建設(株):遠藤工事長 <豊洲5丁目地区開発協議会> 町井、佐藤、仲本、関口、小野 <豊洲5丁目連絡協議会> メトロコープ第1豊洲:細見理事長、 近藤、小山 メトロコープ第2豊洲:釜谷副理事長、手塚 オーベルグランディオ:寺川顧問 グランアルト:前橋理事長 都営豊洲団地自治会:鈴木会長 (計19名)	記録	小山 ※本議事録は関係の皆様のご校正を 頂いております。	
議題	1 地域活動関係 2 自治組織設立の検討 3 活動報告、その他			
資料	「豊洲新病院工事説明会メモ」「(仮称)豊洲5丁目プロジェクト新築工事のうち関連除去工事」「工事関係車両搬出入経路及び交通整理員配置図」「豊洲水彩まつり2011検討資料」「豊洲5丁目連絡協議会(仮称)規約(案)」			

議題1, 地域活動関係

(1) (仮称)豊洲5丁目プロジェクト(東電社宅跡地)開発計画について

東日本大震災の影響による工事スケジュール変更の説明

【東電不動産(株)からの説明】

- 現在杭抜き工事など当初予定の整地工事を行っている。当初の予定通り7月一杯まで行なう。
- なお、工事担当の清水建設(株)の現場責任者が遠藤課長に代わった。
- 建設工事は確認申請まで進んだが、震災によって中断となった。検討の結果、一年ずらしの来年7月に着工の予定。

【住民意見】

- 本事業は街並みの景観にも深く影響するものであった。着工が一年シフトすること自体は大勢に影響無いと思われるが、事業計画そのものが変わってしまうことだけはないよう切望する。

(2) 豊洲新病院建設工事説明会の結果報告と今後の検討

・6月4日、6日に開催された説明会の検証を行い、今後の対応を検討する。

【小山から説明会概要の報告】

両日に渡りかなり活発な意見が交わされた。現場に直近しているためか特にオーベルさんからの意見が多かった。ほとんどは協議会で事前にやりとりされた内容であったが、当

連絡協議会の存在を知らない住民の方が多いようで、情報伝達のあり方について課題を感じた。

【江東区土木部からの報告と相談】

- 工事車両のルート確認
 - ここ当面、港湾局（地盤改良）、病院建設、東電不動産各工事の関係車両が合計約100台通過することになるが、搬出入ルートは当初の予定通り全車両晴海通りへ抜けるルートで良いか？
 - すでに住民サイドからの要望ルートなので問題なし
- トラックの色分け
 - 配付資料のとおり工事別にトラック識別（色別のプレート設置）を行う。住民周知の手配も行う。ただし管轄外の車両までは管理できないことをあらかじめ了解いただきたい。
 - 合意
- 水道更新工事について
 - 都営側区道、シエル／メトロ第一前歩道、東電社宅跡地前歩道の3カ所で実施予定。工期、工事方法等まだ未定なので後日報告とする。
- 住民への周知方法（主に手続き）について
 - 小山の報告にもあったように、住民側組織の5丁目連絡協議会と事業側の工事連絡協議会の関係について一般住民の理解が充分ではない。そこで次回の住民説明会には関係業者の他、5丁目連絡協議会も出席してこれらの周知を図ることにする。
 - 周知方法の一つとして定期的な住民説明会も考えられる。
 - 豊洲5丁目連絡協議会は大筋合意を求める機関であって、最終的な判断は住民にあることを明確にすべき。
 - 【補足】連協は住民一人ひとりに至る周知がまだ充分でないので、いきなり住民の代表機関と名乗ってしまうと住民との齟齬が起きかねない。よって現状を正確に伝えることに努める。
 - ◇ 連協は5丁目の住民代表機関をめざして活動しているがまだ発展途上で周知が充分でない。
 - ◇ 各種の工事事業にあたっては大筋合意をまとめる役である。
 - ◇ 最終的な判断や決断は住民、すなわちマンション管理組合や自治会となる。
 - ◇ これらの組織は連協で連携をとっている。連協にフィードバックすることで結果的に5丁目の総意となる。
- 周知方法（主に作業）について
 - 工事説明会では住民の方にリアルタイムリーかつ十分な情報開示を行って欲しいとの要望が強く出された。江東区ではインターネットの配信など様々な準備を考えているが、本当に実効性のある方法を教えていただきたい。
 - インターネットは必要。しかしインターネットを見られない住民も多数いる。
 - 掲示物の表現が難しく小さいので老人達は見ないことが多い。出来るだけ大きく易しく表記して欲しい。
 - 基本的には掲示物。緊急な場合はポスティング。配布対象をその時折に変更する

など臨機応変な対応をはかってはどうか。

☆ → メトロ第一ではシエルタワー工事中、専用の掲示板を業者側で用意してもらい、工事に特化した掲示を行った。情報の意識づけがしやすいので周知効果はあったと思う。また掲示スペースに乏しい場合にも対応出来る。ただし脚立付のものだと子供が足を引っかける危険もあるのではないかと指摘有り。メトロ第一ではそのような事故は起きなかった。

【結果】

- 8月9日に予定されている住民説明会には連絡協議会として小山が適宜出席する
- 各工事の進捗状況の様子をみながら、大きな施工方法、作業車両搬入ルートや日程等の変更がある毎、必要に応じて住民説明会を行うことも検討する。
- 掲示物はユニバーサルな表記に努める。
- 掲示物は最低限の住民への情報提供として掲示方法を今後検討。
- 今回での要望／提案は工事連絡協議会で検討する

(3) 通勤者増加に伴う住民歩行障害の問題について

・現在の状況、及び豊洲新病院等の建設に伴う来訪者増大に対しての問題共有と対策の検討

【小山より課題提起】

グランさんから以下のご報告相談をいただいた。

コメント:豊洲の開発によりグランアルト周辺にオフィスビルが続々建設(ISTビル、NBF豊洲ガーデンフロント、SI A豊洲プライムスクエア)されたこと等により、朝(夕)の通勤時にグランアルト～豊洲駅間の歩道(晴海通り)に人があふれ、住民が歩くのに支障があると、マンション住民から理事会へ相談を受けています。何か良い方法等アドバイス頂ければ幸いです。

今後、新豊洲病院・東電社宅跡・シエルタワー隣のオフィスビル等が完成すれば、訪れる人間が増え、同様の問題が出る可能性もありますのでご報告させていただきました。

本件は今後のまちづくりに深くかかわる問題になるので情報共有し検討を進めたい。

【意見】

- ・ 舗道上空地を広くとっているにもかかわらずこのような問題が発生しているとは思っても見なかった。
- ・ トリトンから勝どきの交差点まで、歩道の舗装を塗り分け時間帯によって通路を誘導している。
- ・ 時間帯で誘導する交通規制を設けようとした場合、交通規制は、交通管理者の意見を聞く必要がある。交通管理者が規制許可を了承し、設置しましょうとなると道路管理者と協議も必要。
- ・ 道路の線形等を変更する道路工事は、道路管理者（江東区）で行うが、道路管理者が独自で歩道の幅員を拡幅したり、車線数の増減を変更することはできない。交通管理者である警視庁と協議をする必要あり。

【結果】

早急な対応は難しそうなので継続審議とする。

議題2, 自治組織設立の検討

(1) 規約案の審議

小山提出の規約案について審議が行われた。

【規約案に対する質問指摘】

- ・ 会費額について。個人、団体にかかわらずすべて年会費を1万円とする理由は？
 - 会員は決議事項を所属の居住者に周知する責務を負うとしている。団体は所属する居住者数に比例して周知コストの負担が大きくなる。その分は各団体に負担して頂くことで年会費の低減とバランスをはかった。
- ・ 住民との結びつきが弱い。目的に防災情報の収集など住民に身近なテーマを加えてはどうか？
- ・ 第5条 “豊洲5丁目に居住する個人”を“団体に属さない個人”に修正
- ・ 第6条2 費用負担の配分、及び活動費をそれぞれ、事業計画の負担、事業費に変更

【結果】

以上の指摘を修正の上、再配布する。各管理組合、自治会で評価していただき、結果を次回に持ち寄る。

【補足】

この規約は成立しても行政に届け出等の行為はない。あくまで任意団体としての豊洲5丁目連絡協議会自体のルールとなる。

(2) 本年度豊洲水彩まつりの計画情報

8月6日(土)に行われることになった。当日は朝から夜まで芝浦工大キャンパス周辺で行われる。水鉄砲は規模を縮小して実施。詳細は27日に協議の予定。またお手伝いのほどよろしく。

議題3, その他

(1) 活動報告

5/17	本年度豊洲水彩まつりについて事前協議
5/19	運河ルネサンス協議会出席東電6丁目開発事前説明
5/24	豊洲水彩まつりについて事前協議
5/26	豊洲五丁目計画事故報告
6/4	有明そなエリア見学 豊洲新病院工事説明会
6/6	豊洲新病院工事説明会
6/7	東電不動産工事スケジュール事前説明
6/14	豊洲新病院起工式

次回開催予定 : 7月 23日(土) 於: グランアルト豊洲集会室

以上